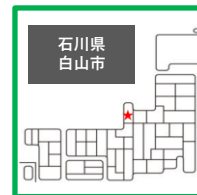


- 就労継続支援B型事業所であるリハスファーム白山は、平成31年4月に設立。福祉完結型と連携型を組み合わせ合わせた農福連携で、安定した仕事量と高い利用率（95%以上）を実現している。
- 利用者の一般就労移行といった成果も出ている。
- 農作業を通じて、連携先農家の売上が増加したことに伴い、利用者の工賃も上昇した。



基本情報

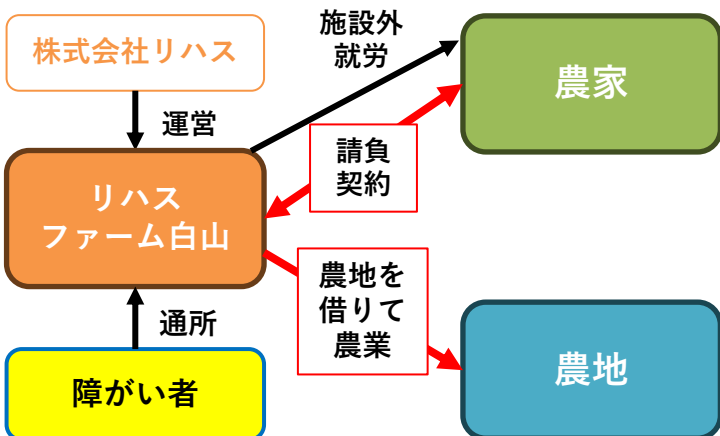
- 所在地：石川県白山市
- 団体名：リハスファーム白山
- 選定表彰：-
- 取組パターン：福祉完結型、連携型
- 主力商品：
ネギ、オクラ、ナス、サトイモ、枝豆、
にんにく、加賀丸いも、米、切干大根、
打豆、大豆、黒豆、ブルーベリー棒茶

取組の概要

- ◆リハスファーム白山は、福祉施設主体の農業（福祉完結型）と農家との請負契約（連携型）を組み合わせた農福連携に取り組んでいる。
- ◆石川県からの紹介や自社での営業活動により、農福連携先を徐々に拡大。令和8年4月には4件の農家と連携している。
- ◆農福連携先は幅広く、作業内容は、野菜の生産に係る一連の工程、水田での草刈り、米の袋詰め、加賀丸いもやにんにくの出荷調整作業、ブルーベリー棒茶の袋詰めなど多岐にわたる。
- ◆野菜の選別にあたり、視覚的に判断できるよう工夫している。



体制図



取組の成果

- 連携先の農家の売り上げが増加したことに伴い、利用者の工賃も上昇。
- 利用率は95%以上と高く、継続的な就労や生活リズムの安定に効果を上げている。
- A型事業所や一般就労への移行事例も生まれ、就労ステップアップが実現している。
- 農作業の特性を生かした支援により、利用者一人ひとりに合った働き方が可能となった。

所在地▶石川県白山市宮丸町1133-1

連絡先▶TEL:076-259-1452 E-mail:rf_hakusan@rehas.co.jp

ウェブサイト▶https://rehas-work.com/farm/rf_hakusan

【取組のプロセス】

きっかけ

開所以降、空き農地で農業を行っていたが販売先がなく、経営面に課題を抱えていた。令和2年に石川県の紹介で援農作業を始めたことが、農福連携拡大の契機となった。

農福連携を開始。
当初は福祉完結型
で取り組む。

平成31年

リハスファーム白山 開所

- 開所当初、金沢市内の空き農地を活用し、農業に取り組み始める。
- 生産した野菜の販売先がなく、経営面で課題を抱えていた。

連携型農福連携
の開始

令和2年

連携型農福連携 開始

- 石川県から連携先の農家を紹介されたことをきっかけに、連携型の農福連携を開始。
- 連携先農家の売上が増加したことに伴い、利用者の工賃も向上。
- 野菜の選別にあたり、判断基準を視覚化することで作業の効率化を図る。

農福連携を
広めるため、
マルシェに
積極的に参加

令和4年～

農福連携の拡大

- 石川県からの紹介や積極的な営業活動により、農福連携先を拡大している
- 施設外就労として多様な農作業を受託。農業者からは米の品質が向上したとの声も。
- 年間平均95%以上の利用率を達成し、利用者にもよい影響が見られるように。

農業所得を拡大し、工賃の更なる引上げを目指す。
あわせて農業経営や収支管理の知識を高め、補助金の活用や安定した運営体制を整える。
将来的には連携先の農家からの事業継承も視野に入れ、農業を安定的に担える体制づくりを進めていく。

今後の
展望

マルシェの様子



空き農地で黒豆を栽培



野菜農家での収穫



米農家での草刈り



視覚基準を用いた選別表